ともに生き支えあう福祉のまちづくり

社協だより

No.342
令和7年5月

社会福祉法人　階上町社会福祉協議会

モルックで大熱戦！

過日開催されました町老人クラブ女性会員交流会「モルック大会」は、大変盛り上がった会となりました。

交流会には老人クラブ非会員の方１２名を含む５８名が参加され、１０チームに分かれ熱戦が繰り広げられました。

狙い通りの一投が出来ても出来なくても大歓声。皆さん大変楽しんでおられました。

結果　１位 道仏Ａ　２位 赤保内Ｂ　３位 登切Ｂ

パパ、ママの子育てを応援しています！ 乳児用おむつ等支給事業

社協では、子育て支援の取り組みとして、お子さんの誕生のお祝いと健やかな成長を応援するため、おむつとおしり拭きをセットで支給しています。お申し込みをお待ちしています！

＜支給対象者＞ 生後６ヶ月までのお子さんを養育する保護者で、階上町に住所を有し、居住している方。

＜申請方法等＞
・申請書に母子手帳の写しを添えて提出していただきます。
・テープタイプＳまたはＭサイズのおむつ１袋とおしり拭きのセットを無料で即日支給いたします。（メーカー指定はできません）
※支給はお子さん１人につき１回です。

＜申 請 場 所＞ 階上町社会福祉協議会（ハートフルプラザ・はしかみ内）
受付時間　午前８時１５分～午後５時（土日祝日を除く）
電　　話　８８－３０６７
※「乳児用おむつ等支給事業」は、皆さまからいただく社協会費を活用しています。

みんな集まれ！　ほのぼのサロン

【参加対象者】６５歳以上ならどなたでも参加できます（介護保険要支援者も参加できます）
【参　加　費】無料
【内　　容】介護予防運動指導員等による介護予防体操

月	日	場　所	時　間
5	2日(金)、　9日(金)、16日(金)、23日(金)、30日(金)	赤保内集会所	14時～15時
6	5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)	道仏交流センター	
7	2日(水)、　9日(水)、16日(水)、23日(水)、30日(水)	田代集会所	
9	3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)	石鉢ふれあい交流館	
10	1日(水)、　8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)	大蛇三地区集会所	
	7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火)	森の交流館　和室	
11	5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)	金山沢水郷館	
12	2日(火)、　9日(火)、16日(火)、23日(火)	わっせ交流センター	

心配ごと相談所・法律相談　日程

【心配ごと相談所】

生計・家族・医療などの心配ごとや悩みごとなど、心配ごと相談員が相談対応いたします。

月　日	相　談　種　別	時間・場所
5月２０日(火)	合同相談	13：00～15：00 ハートフルプラザ・はしかみ
6月　3日(火)	心配ごと相談	
6月１７日(火)	合同相談	

※相談料は無料です。
※第１・３以外の火曜日は事前の予約が必要です。
※毎月第３火曜日は、町で開設する行政相談と人権相談との合同相談日となります。

【弁護士による法律相談】
～赤い羽根共同募金配分事業～

相続、財産、多重債務、土地のトラブルなど、弁護士が相談対応いたします。

月　日	時 間 ・ 場 所
5月２７日(火)	13：00～15：00 ハートフルプラザ・はしかみ
6月２４日(火)	

※相談料は無料です。
※相談は事前の予約が必要です。（１日６名まで）

予約受付（心配ごと相談所・法律相談）　階上町社会福祉協議会　☎88－3067

編集発行：社会福祉法人　階上町社会福祉協議会　住所：階上町大字道仏字天当平1-182　ハートフルプラザ・はしかみ内
☎0178-88-3067　FAX 88-3069　E-mail：hashikami-shakyo@citrus.ocn.ne.jp　ホームページ：http://www.shakyo.or.jp/hp/220/
この広報誌は、4,500 部作成し、印刷経費は 1 部あたり 23.46 円です。（県共同募金会から配分を受けて発行しております。）

ＱＲコード

令和７年度も地域福祉推進のために事業を実施してまいります。

令和７年度　階上町社会福祉協議会事業計画

【基本理念】　『ともに生き支えあう福祉のまちづくり』

【基本方針】

少子高齢化や人口減少社会の進展など社会構造が変化する中で、地域においては単身世帯の増加や家族機能の変化などにより、住民相互のつながりや結びつきが弱まり、社会的孤立による問題や、経済的困窮・低所得の問題、高齢者や障がい者、子どもへの虐待など、複雑で多様な生活課題が顕在化し、物価高騰などの影響により更に複雑化、深刻化しています。

また、制度や分野の枠を超え、「支える側」「支えられる側」という従来の関係性を超え、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、支え合いながら暮らしていくことができる「地域共生社会」の実現に向けて取り組むことが重要となっており、包括的な総合支援体制を整備する上で、社会福祉協議会の役割と事業・活動への期待も更に高まっております。

このような中、本会においては第４次地域福祉活動計画に基づき、地域における見守り・支え合いの体制づくりを更に推進するとともに、子どもや障がい者、高齢者、介護や生活支援・ボランティア等、その対象や分野を問わず、地域の様々な生活課題を的確に把握し、住民や行政及び保健・福祉・医療・教育等の関係団体とより一層の連携・協働を図りながら、本会の基本理念である「ともに生き支えあう福祉のまちづくり」を目指して事業の推進を図ります。

【重点項目】

(1) 地域における見守り支え合い活動の推進
(2) 地域福祉活動への住民参加の促進と人材育成
(3) 総合的に支援する相談活動の充実
(4) 介護予防と自立生活支援の充実
(5) 介護保険事業の経営基盤の強化

【実施計画】

Ⅰ 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

１.地域住民の主体的福祉活動の推進

（１）生活支援体制整備事業【町受託事業】
（２）ほのぼの交流会開催事業【町受託事業】
（３）緊急通報システム福祉安心
　　電話サービス事業
　　【町受託事業】
（４）敬老会開催事業
　　【町補助事業】

２.当事者の社会参加の促進

（１）介護予防・地域支援事業の推進
　①ハート生き活き事業【町受託事業】
　②認知症カフェ設置事業【町受託事業】
　③通所型サービスＣ事業（３ヶ月間１クール実施）
　　【町受託事業】
　④家族介護者交流事業【町受託事業】
（２）福祉団体等の育成支援
　①階上町老人クラブ連合会　②階上町身体障害者福祉会
　③階上町手をつなぐ育成会　④階上町母子寡婦福祉会
　⑤階上町共同募金委員会　⑥階上町ボランティアサークルけやき
　⑦階上町在宅介護者の会
（３）ハートフルプラザ・はしかみの管理運営（指定管理事業）
（４）いきいきシルバーバンク事業

３.福祉課題の把握

（１）福祉ニーズ・課題把握
（２）第４次地域福祉活動計画の進行管理

Ⅱ 福祉教育・ボランティア活動の推進

１.福祉意識の高揚と人づくり

（１）第 47 回階上町社会福祉大会の開催
（２）福祉サポーター養成講座の開催
（３）実習生の受入れ
（４）社協まつり（仮称）の実施検討

２.福祉教育の推進

（１）ボランティア推進校事業の推進
（２）幼児と高齢者のふれあい事業
（３）社会福祉作文の募集と文集「そよ風」の発行
（４）福祉教育プログラムの実施

３.ボランティア活動の推進

（１）ボランティアに関する研修講座の開催
（２）ボランティア団体、グループ活動情報登録の推進
（３）ボランティア団体等のネットワークづくりの推進
（４）ボランティア保険の加入促進

Ⅲ 福祉情報の提供・総合相談・自立生活支援機能の充実

１.福祉情報の提供

（１）広報誌「社協だより」の発行　年６回（２色印刷）
（２）社協ホームページの運用・更新

２.相談体制の充実

（１）心配ごと相談所の開設（毎週火曜日）
（２）合同相談所の開設（毎月第３火曜日）
（３）弁護士による無料法律相談の実施（毎月１回）

３.自立生活支援の充実

（１）給食サービス事業
（２）福祉機器貸与事業
（３）介護保険サービス事業等の推進
　①訪問介護事業（介護給付・町総合事業・
　　障害福祉サービス事業）
　②居宅介護支援事業
（４）福祉サービス苦情解決体制
（５）日常生活自立支援事業
（６）各種資金貸付事業の推進
　①生活福祉資金貸付事業
　②たすけあい資金貸付事業
　③高額療養費資金貸付事業

（７）移送・移動支援サービス等の実施検討
（８）乳児用おむつ等支給事業
（９）フードバンク事業

Ⅳ 災害時支援体制の充実

（１）災害ボランティア講座の開催
（２）災害ボランティアセンター設置訓練の開催、参加
（３）町防災訓練等への参加
（４）災害ボランティア及び運営スタッフ登録の推進
（５）要援護者台帳の整備・更新

Ⅴ 社協の機能・体制強化

１.社協組織の強化

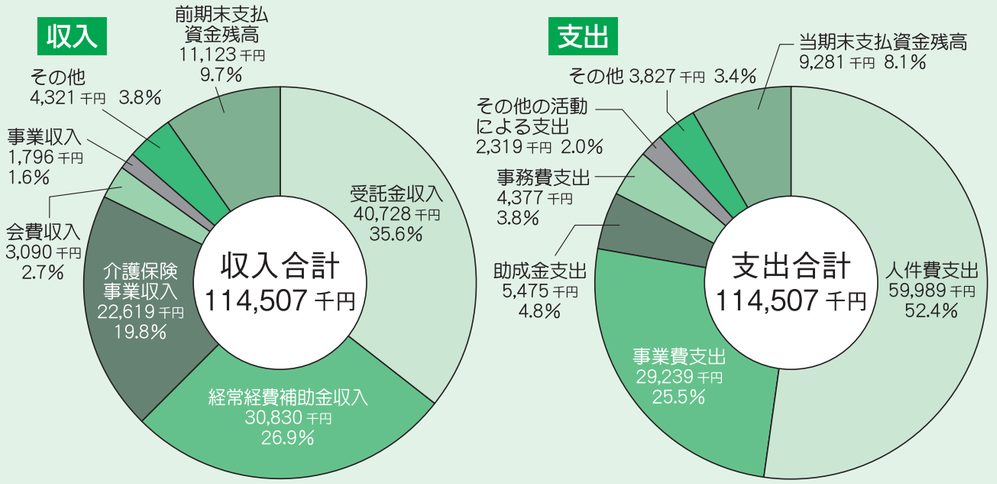
①役員・評議員活動に関する事項
②専門部会・委員会活動に関する事項

２.財政基盤の整備

（１）社協会員の加入促進
（２）公費助成の確保
（３）福祉基金の運用と増資
（４）共同募金運動への協力

３.職員体制の強化

令和７年度資金収支予算額　114,507 千円



その他内訳	
サービス区分間繰入金収入	2,540 千円
貸付事業収入	1,000 千円
寄附金収入	200 千円
障害福祉サービス等事業収入	490 千円
その他の収入	89 千円
受取利息配当金収入	2 千円

その他内訳	
サービス区分間繰入金支出	2,540 千円
貸付事業支出	1,000 千円
積立資産支出	287 千円